



# NEWS LETTER

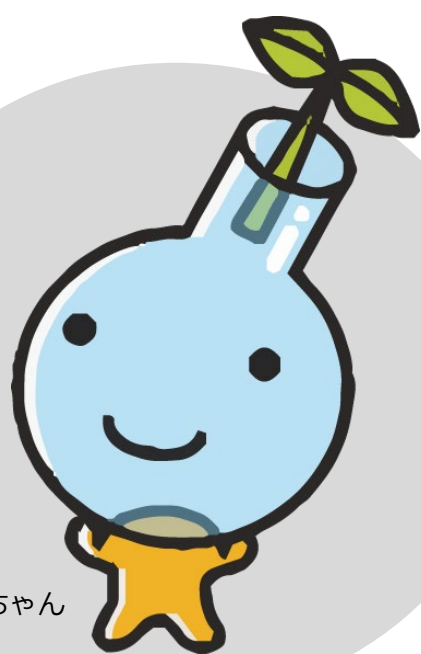
10.19.2023 日化協ニュースレター

一般社団法人日本化学工業協会（以下「日化協」）のNEWS LETTERでは、10月23日「化学の日」の認知度向上を図るため、化学産業は私たちの身近にあり日常生活を支えていることや持続可能な社会の構築に向けて課題を解決するソリューションプロバイダーとして貢献していることなどを、日化協の活動とともに紹介いたします。

## ◆ 10月23日「化学の日」！

10月23日は「化学の日」です。  
なぜ10月23日かというと、物質の基本単位である「1mol(モル)」に含まれる原子や分子の数が「 $6.02 \times 10^{23}$ 乗」というアボガドロ定数にちなんで、2013年に制定されました。

制定したのは、日本化学会、化学工学会、新化学技術推進協会、日化協の4団体です。化学および化学産業の魅力、社会への貢献などを広く知っていただきたいという想いのもと、10月23日を「化学の日」に、その日を含む月曜日から日曜日までの1週間を「化学週間」として制定しました。



ニッカちゃん

## ◆ 化学の「力・可能性・おもしろさ」を配信！ ～日化協広報部 SNSを開設～

日化協は、2023年の「化学の日」に向けて、YouTube、TikTok、InstagramおよびX（旧Twitter）にアカウントを開設し、「化学の日」のPRおよび化学の魅力・プレゼンス向上に向けて、ショート動画シリーズ“化学の力”の配信を始めました。

動画は10月末まで継続的な配信を予定しており、化学の「力・可能性・おもしろさ」をお伝えしてまいります。





ぜひご覧ください！



本件に関する  
お問い合わせ先

一般社団法人日本化学工業協会 広報部 TEL : 03-3297-2555  
<https://www.nikkakyo.org/>

## ◆日化協広報部 SNSアカウント一覧

<a href="#">YouTube</a> 「ニッカちゃんネル」	<a href="#">TikTok</a> 「ニッカちゃん」	<a href="#">Instagram</a> 「ニッカちゃん」	<a href="#">X (旧Twitter)</a> 「ニッカちゃん」
			



## ◆カーボンフットプリントとは？

カーボンフットプリント (CFP) とは、商品やサービスの原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまでのライフサイクル全体を通して排出されるGHG (温室効果ガス) を CO<sub>2</sub>排出量に換算して、商品やサービスに分かりやすく表示する仕組みです。

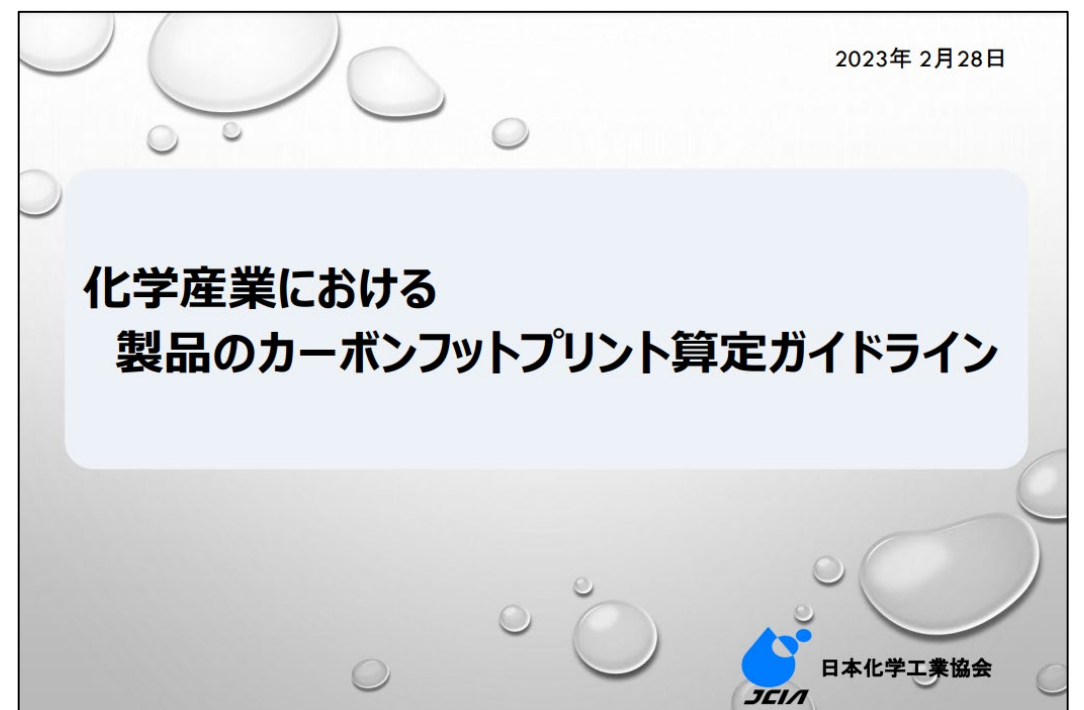
環境負荷を定量的に算定し、CO<sub>2</sub>排出量として「見える化」することで、以下を目指しています。

- ① サプライチェーンを構成する企業間で協力して、CO<sub>2</sub>排出量削減を推進すること
- ② 消費者がより低炭素な消費生活へ自ら変革していくこと

バイオマスやケミカルリサイクルなど環境に配慮して生成される化学品 (グリーンケミカル品) は、従来品と比べ、性能や機能は同じですが価格が高くなる可能性があります。今後、新たにグリーンケミカル品の市場が創出され、消費者の方々にも環境配慮価値を理解いただき、選んで購入していただくことが重要になってきます。

日化協は、こうした環境価値を認める社会の醸成に向けた取り組みとして、2023年3月に「化学産業における製品のカーボンフットプリント算定ガイドライン」を公表いたしました。このガイドラインは、化学産業各社が、自社製品のCFP算定を行う際の基盤となる文書を目的に、指針や算定ルールを整理するものとして作成しています。

化学産業は自動車、半導体、医薬品など、幅広い産業へ素材を提供しているため、サプライチェーン全体を巻き込んでCO<sub>2</sub>排出量の「見える化」を促進し、環境配慮価値が認められる社会の醸成を図っていきます。また、CO<sub>2</sub>排出量削減も促すことでカーボンニュートラルの実現にも貢献してまいります。



## ◆ 「夢・化学-21」 事業について



日化協、日本化学会、化学工学会、および新化学技術推進協会の化学4団体で構成する「夢・化学-21」委員会では、子どもたちに化学のすばらしさ、おもしろさを伝え、化学に関心を持ってもらうための各種イベントを開催しています。以下に主な取り組みを紹介します。

## ◆ 夏休み子ども化学実験ショー

「子ども化学実験ショー」は、化学企業や教育機関が趣向をこらして行う実験教室に参加して化学を楽しく学べる、主に小学生を対象とした参加体験型イベントです。2023年度は8月5日(土)と6日(日)の二日間、東京の科学技術館で開催しました。

今回は化学業界の16社・団体が出展し、化学を楽しく学べる実験教室やステージイベントが行われました。



## ◆ なぜなに？かがく実験教室

小学1～4年生を対象に、かがくの不思議を体験し“なぜそうなるのか”を考える参加型イベントです。化学や化学製品に興味を持ち、理解を深めるために中学・高校・大学の先生を講師として実験や工作・観察を行っています。奇数月に1回、土曜日に開催中（年6回）。参加ご希望の方は[「夢・化学-21」公式サイト](#)をご覧ください。



## ◆ 子ども化学チャンネル (YouTube)

子どもたちがオンライン上で化学を楽しく学べる「子ども化学チャンネル」。動画共有サイトのYouTubeで化学実験の動画コンテンツを配信しています。化学企業で働く研究員や教育機関の先生が登場し、化学実験やクイズを通じて、化学の不思議、おもしろさ、楽しさ、社会における役割などを紹介しています。2023年10月23日現在、全12話公開中！



#01 花水



#02 日本化学会



#03 東亜合成グループ



#04 UBE



#05 住友化学



#06 旭化成



#07 日本化薬



#08 三菱ケミカルグループ



#09 デンカ



#10 レゾナック



#11 ダイセル



#12 積水化学工業